

ユニットコントローラ (UC)

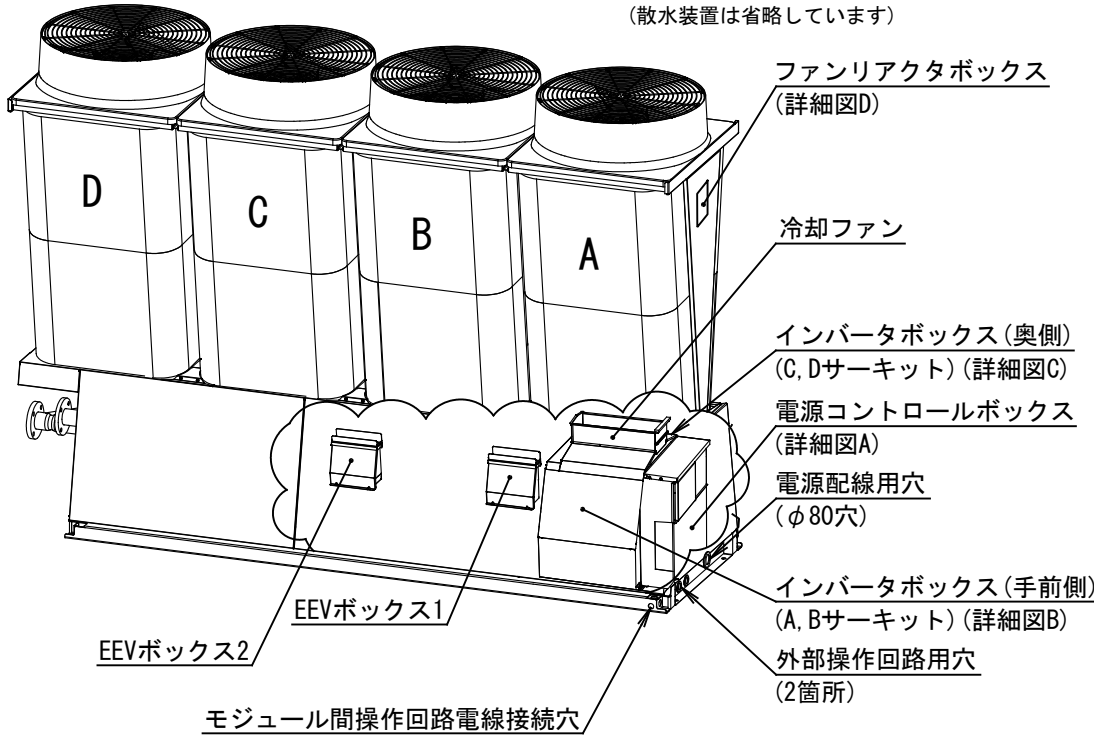
※：モジュールコントローラ(必須別売部品)、圧力表示機能付ユニットコントローラ(別売部品)につきましては、各承諾資料をご参照ください。

記号説明表

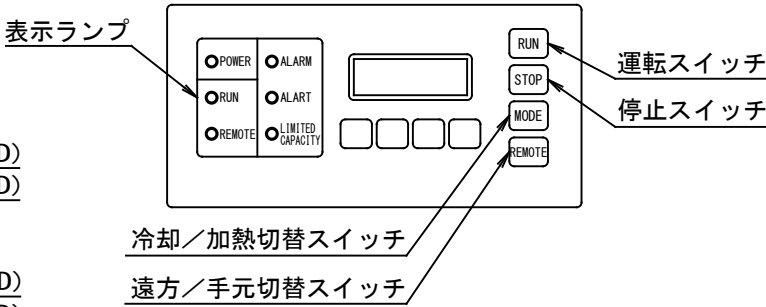
20SF(*)	四方弁コイル	F2, 3, 7, 8	ヒューズ	(25A)	PSH(*)	圧力センサ	(高圧)
20SR	電磁弁コイル	FAN1, 2, 3	制御冷却ファン		PSL(*)	圧力センサ	(低圧)
20SV(*)	二方弁コイル	HF	コネクタ		PSW(E)	水圧センサ	(入口)
20SV IC(*)/IH(*)	二方弁コイル	(インジェクション)	HIF	制御基板	PSW(L)	水圧センサ	(出口)
52C(*)	電磁接触器	I0	入出力基板		PTC(*)	PTCサーミスタ	
63H(*)	高圧スイッチ	(高圧圧力)	IPM1, 2(*)	パワーモジュール	PWM A4 IPDU(*)	制御基板	
C1, 3, 4, 5(*)	コンデンサ	L1, 2(*)	リアクタ		R1(*)	抵抗	
CB1, CB(*)	サーキットブレーカ	LT	水温センサ	(出口)	RA1, 2, 3	ファンリアクタ	
CB(MC)	電源ブレーカ	(MCtr付きのみ)	MC(*)	圧縮機	RT(*)	リアクタセンサ	
CGT1, 2(*)	熱交温度センサ	MCtr	モジュールコントローラ		RY1, RY(*)	リレー	
CH(*)	ケースヒータ	MFO(*)	送風機用電動機		SGT(*)	配管温度センサ	(吸込ガス)
CN	コネクタ	MT	水温センサ	(中間)	TB1, 3, 5	ターミナルブロック	
CPU	制御基板	NF1, NF(*)	フィルタ基板		TB7	ターミナルブロック	(MCtr付きのみ)
CT1, 2, 3, 4(*)	電流センサ	OAT	外気温度センサ		TH(*)	ヒートシンク温度センサ	
CWBB	中継コネクタ基板	PB1	電源基板		THB	雷サージ基板	
DGT(*)	配管温度センサ	(吐出ガス)	PB2	電源基板	VA(*)	バリスタ	
EEV1, 2	制御基板	PMV1, 2(*)	電子制御弁				
ET	水温センサ	PMV In(*)	電子制御弁	(インジェクション)			

注：*印には“A”“B”“C”“D”(サーキット名)が入ります。

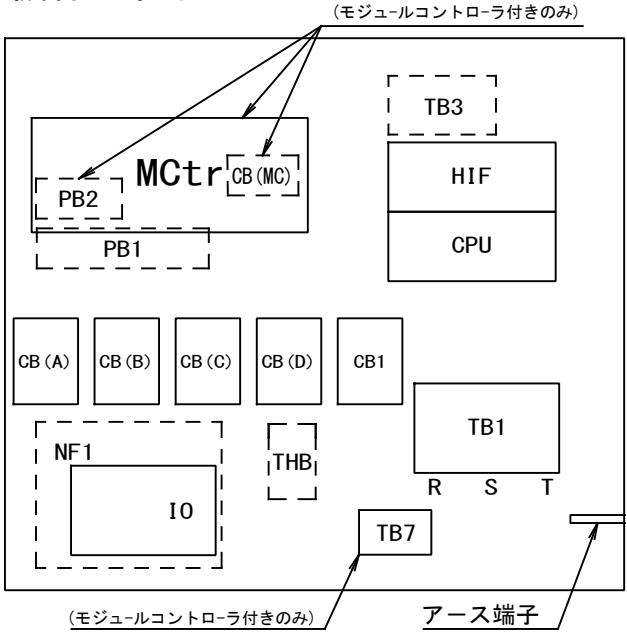
ボックス配置図



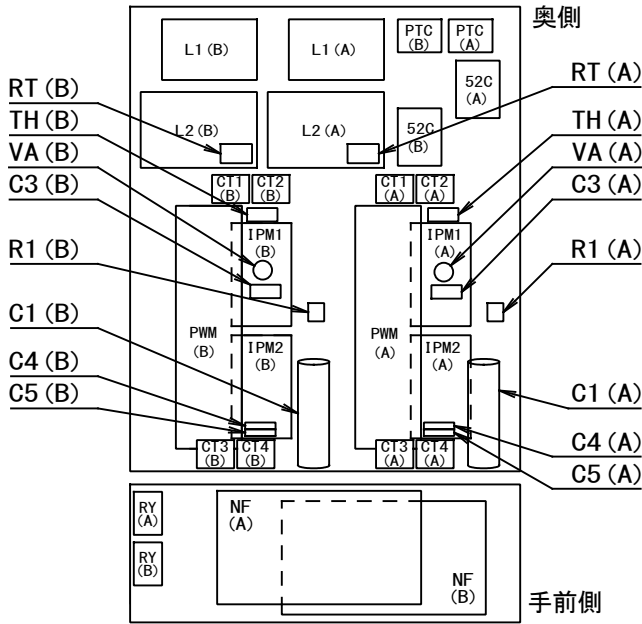
ランプ・操作パネル(電源ボックス内)



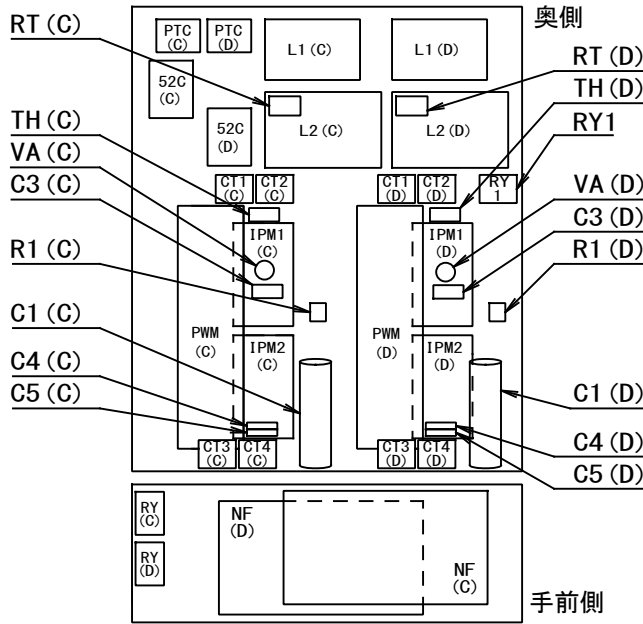
機器配置図



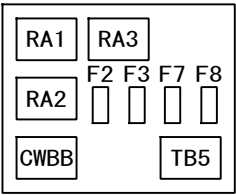
詳細図 A
電源、コントロールボックス



詳細図 B
インバータボックス



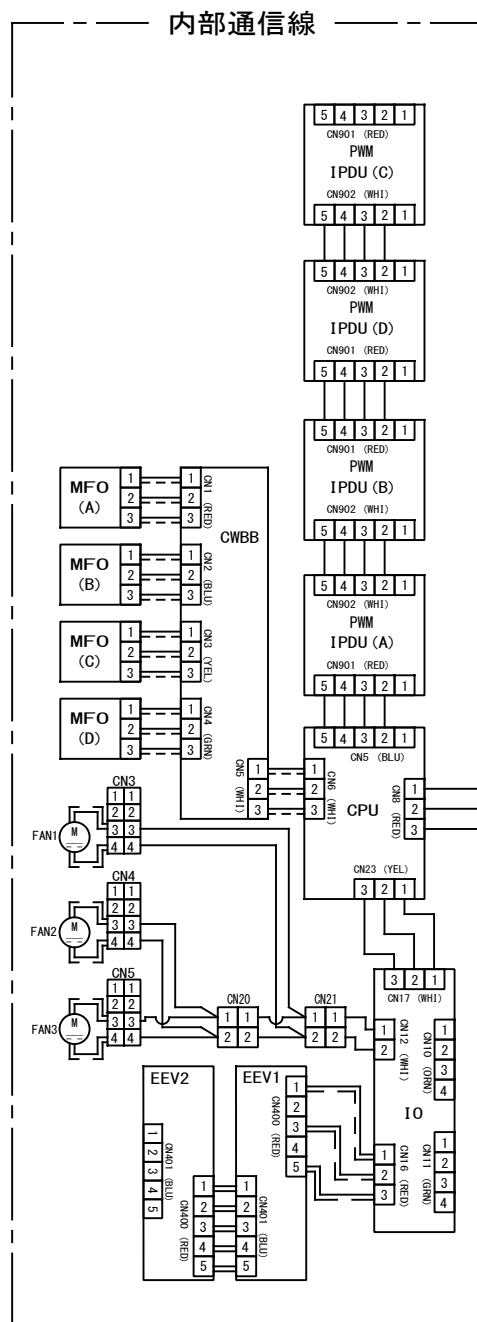
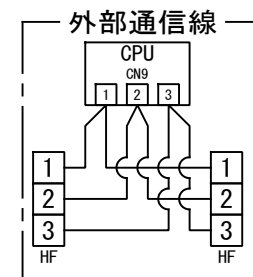
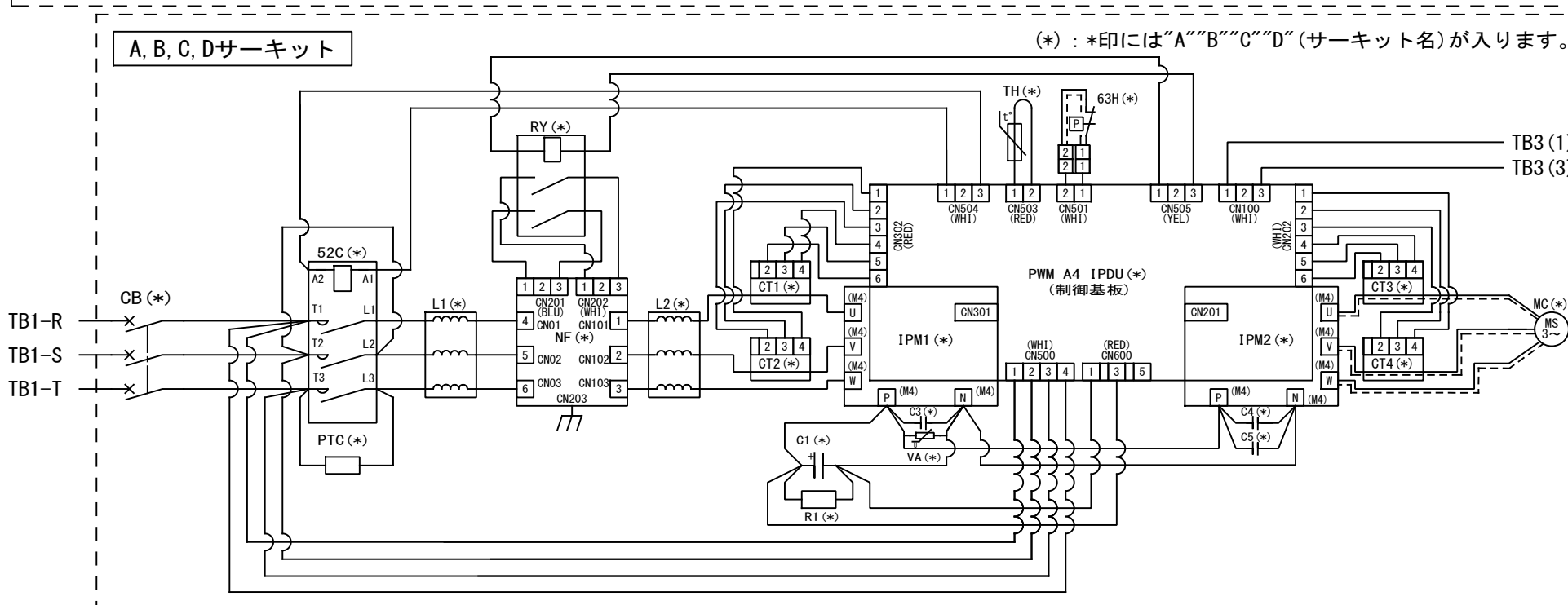
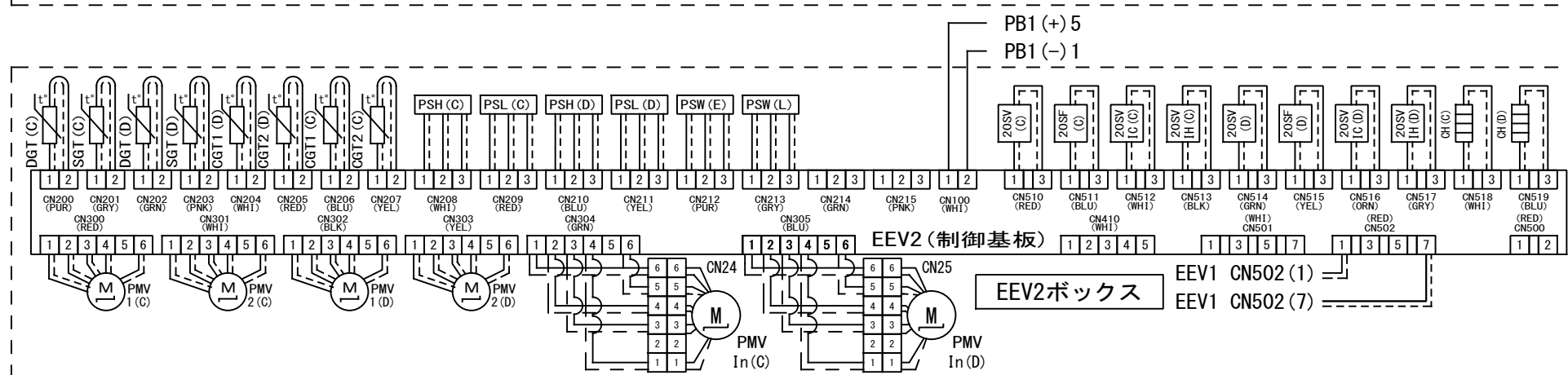
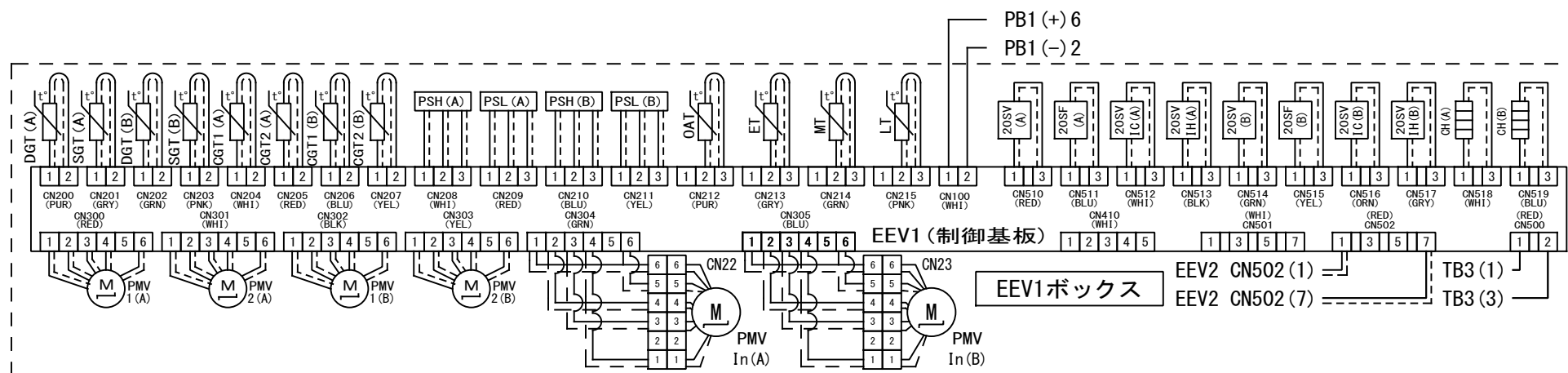
詳細図 C
インバータボックス



詳細図 D
ファンリアクタボックス

		200V
図番	T04W2147-RUAGP331HLN	REV. D 図法
品名	空冷式熱源機 電気配線図	22X 三角法
形名	RUAGP331HLN	尺 度 単 位
		m m
東芝キヤリア株式会社		





200V

図番	T04W2147-RUAGP331HLN	REV. E	図法
品名	空冷式熱源機 電気配線図	232	三角法
形名	RUAGP331HLN	尺度	単位
		m	m
	東芝キヤリア株式会社		

注1. 電源配線は、右側面電源配線穴(図1)、もしくは底面電源配線穴(図2)を使用して配線することができます。
モジュールコントローラの電源をユニット外から供給する場合にはMC電源端子台に取り付けられたジャンパ線を取り外し、モジュール本体とは別の電源から配線した電線をMC電源用端子台に配線してください。(図3)

注2. 端子台のネジサイズ及び、トルク値は下表をご覧ください。
(破断トルクを超えるトルクは絶対にかけないでください。端子台が破損する恐れがあります。)

端子台	ネジサイズ	トルク値(推奨)	破断トルク値
電源端子台 TB1	M10	20N・m	25N・m
MC電源用端子台	M4	1.2N・m	1.8N・m

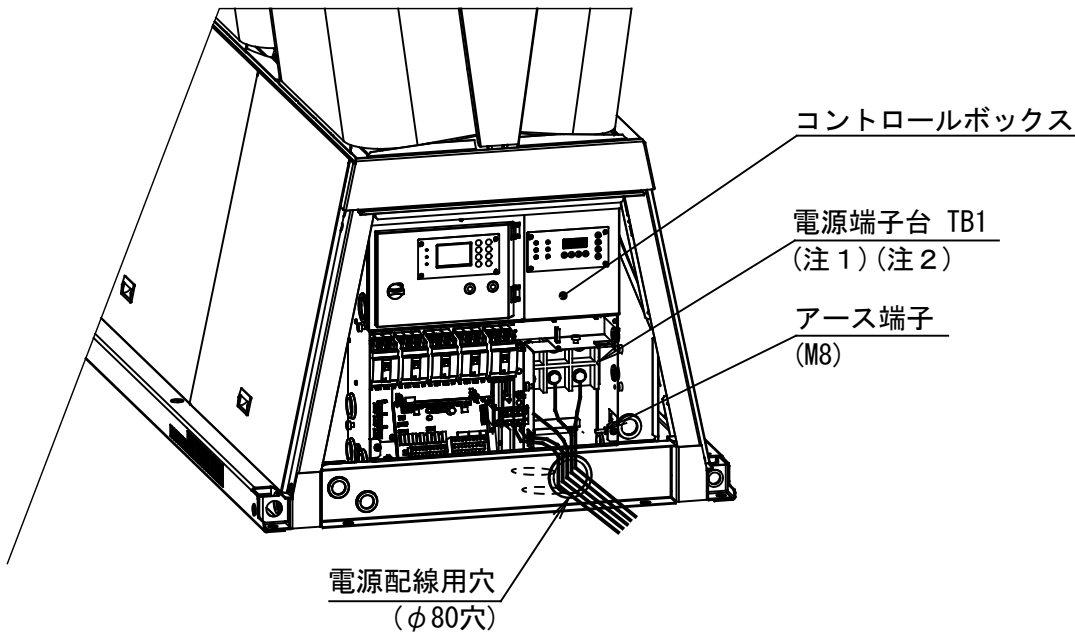


図1 電源線配線例(右側面電源配線穴使用)

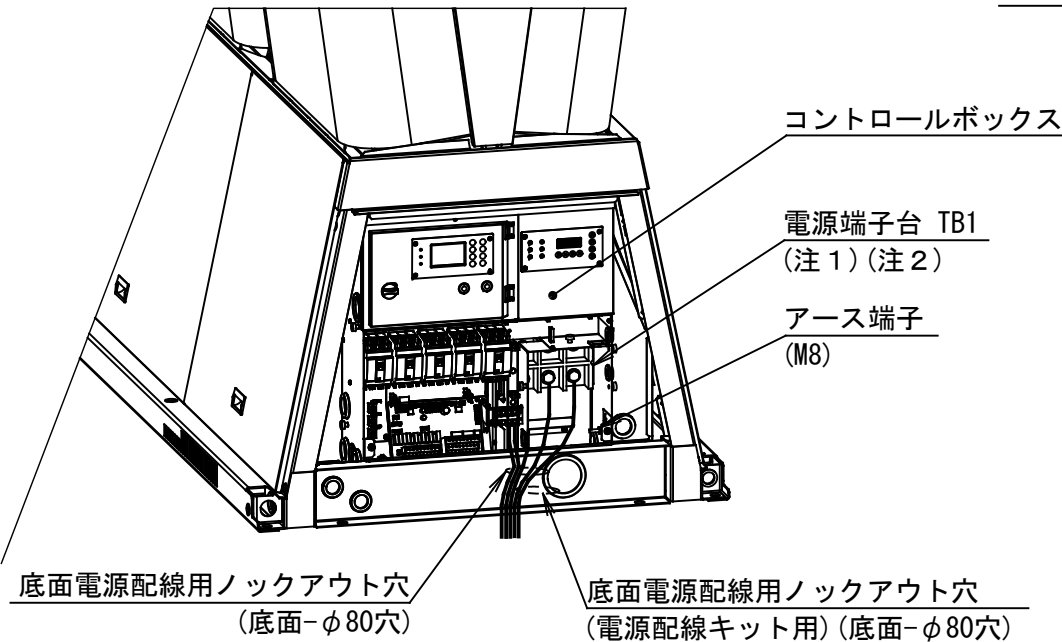


図2 電源線配線例(底面電源配線穴使用)

注3. 付属の配線を使用し、モジュール間の操作回路電線の接続を行ってください。(図4)
モジュール間配線は内線規程に従って配線保護を行ってください。
モジュール間が30mmを超える場合は付属の操作回路電線を使用することはできません。
その場合は、モジュール間距離を考慮した電線および配線保護を手配し、施工してください。
電源線や操作回路電線を通した電源配線穴は、水や粉塵などがモジュール内部に入らないように処理してください。

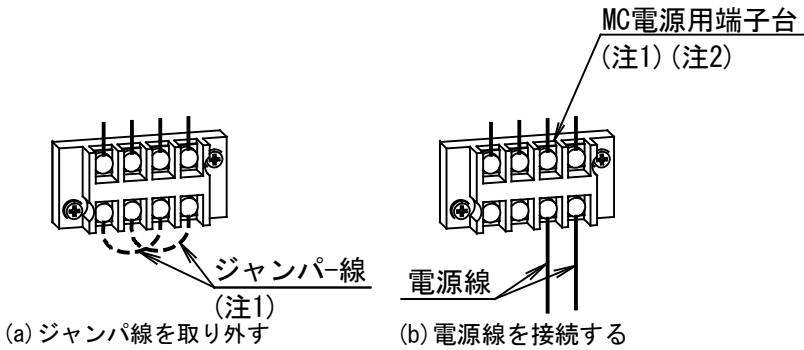


図3 ジャンパー線配線例

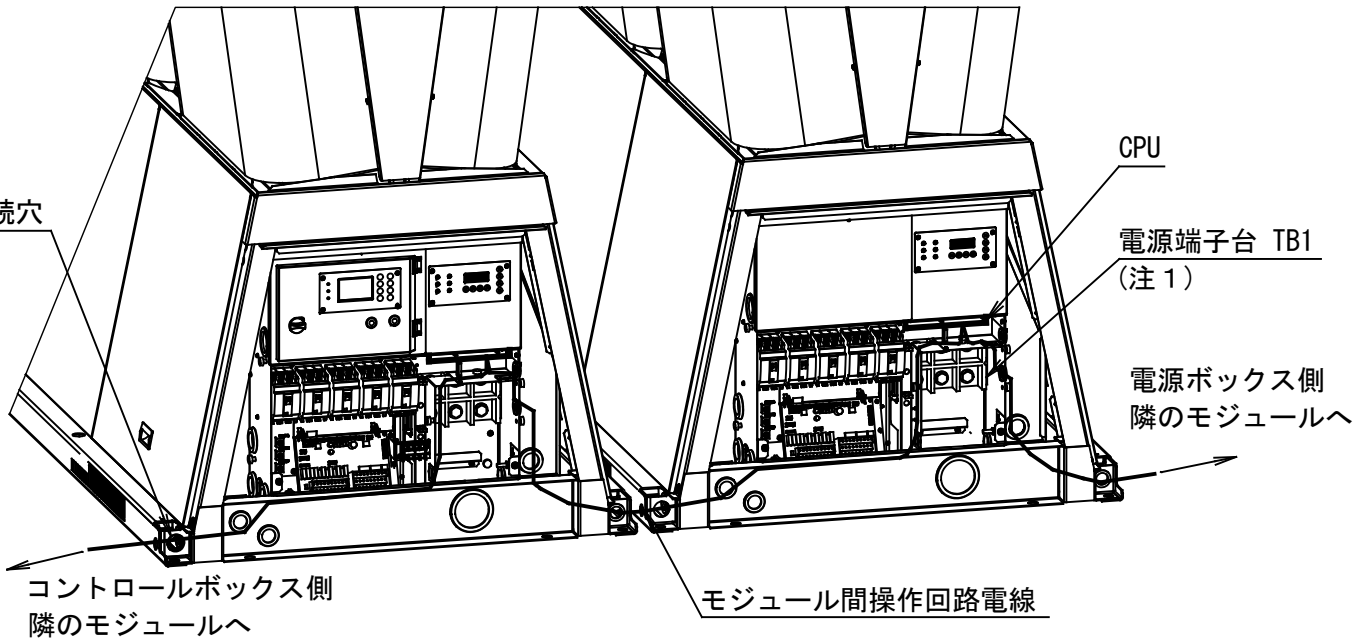
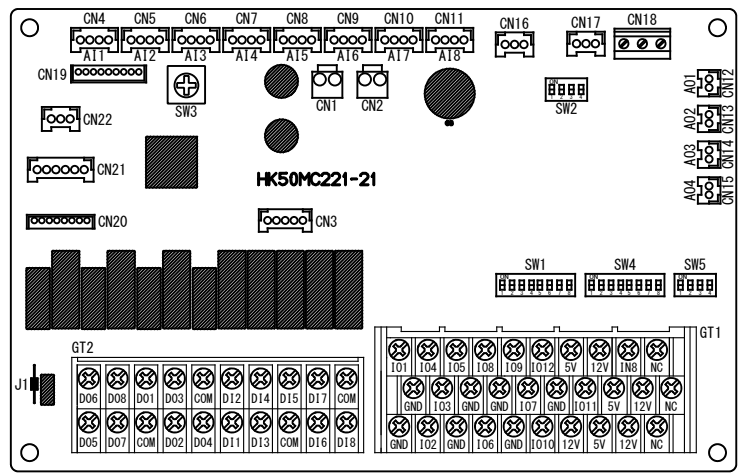


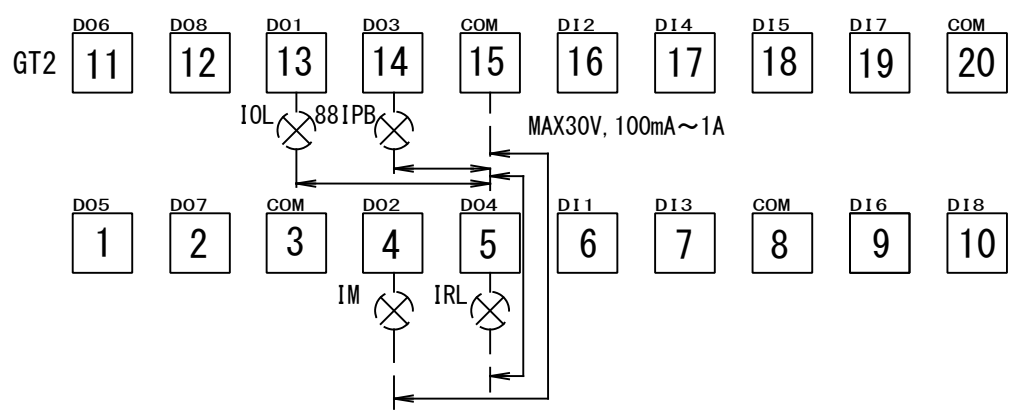
図4 モジュール間操作回路電線配線例

図番	T04W2147-RUAGP331HLN	200V	
		REV. C	図法
		235	三角法
品名	空冷式熱源機 電気配線図	尺度	単位
			m m
形名	RUAGP331HLN	東芝キャリア株式会社	

I/O-BOARDデジタル出力



- 注4 ユニット毎の出力が必要な場合にご使用ください。
一括運転、一括故障、一括ポンプ連動出力はモジュールコントローラから出力します。
- 注5 I/O-BOARD上の端子台 (GT2) に直接配線する場合は、M3端子を使用してください。
- 注6 雨の日の接続作業はできるだけ避けてください。
やむを得ない場合は雨が掛からないような対策を施してからアクセスパネルを開けてください。
- 注7 GT2各出力接点はAC/DC30V以下、接点電流100mA～1Aの範囲で使用して下さい。
出力接点は誘導負荷用にスパークキラー (120Ω/0.033μF) が付いています。



出力表 (無電圧a接点連続出力)

記号	端子番号	名称	説明
IRL	GT2. 15 (COM) -GT2. 5 (D04)	圧縮機運転	圧縮機運転時に出力します (圧縮機が1台でも運転している場合に基板上の接点が「閉」になります)。
IOL	GT2. 15 (COM) -GT2. 13 (D01)	個別故障	故障発生時に出力します (故障発生時に基板上の接点が「閉」になります)。
IM	GT2. 15 (COM) -GT2. 4 (D02)	個別モード	冷却／加熱運転モードを出力します (加熱運転時に基板上の接点が「閉」になります)。
88IPB	GT2. 15 (COM) -GT2. 14 (D03)	個別ポンプ連動	外部ポンプ等の運転が必要な場合に出力します (出力時に基板上の接点が「閉」になります)。

図番	T04W2147-RUAGP331HLN	REV. B	200V
		212	図法 三角法
品名	空冷式熱源機 電気配線図	尺度	単位
			m m
形名	RUAGP331HLN	東芝キャリア株式会社	